

組立・施工説明書

前枠斜め切詰めセット

アーバンルーフⅡ レギュラータイプ

アーバンルーフⅡ ミニタイプ

リアルポートⅣ レギュラータイプ

リアルポートⅣ ミニタイプ

《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「前枠斜め切詰めセット」の組み立て、施工について説明しています。本体に同梱の組立・施工説明書をあわせて参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書内の表記

警告／注意／お願い

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表記	意味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味
 改訂	商品や作業の変更点
	作業するうえで必要な情報
	知っておくと便利な情報
	必ずシーリングをする箇所
	電動ドライバーの使用禁止
	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で示しています。
- 本説明書内の図は、外観右側切り詰めで示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.3
同梱一覧	P.3
全体構成図	P.3
切り詰め・加工	P.4
前枠の加工	P.4
梁の加工	P.6
梁キャップの加工	P.7
垂木の加工	P.8
屋根ふき材押えの加工	P.9
側枠の加工	P.10
側枠屋根ふき材押えの加工	P.12
屋根ふき材の加工	P.13
組み立て・施工	P.14
屋根ふき材押え（垂木・側枠）の取り付け	P.14
前枠キャップの取り付け	P.14

安全にお取り扱いいただくために

作業前に確認してください

- 本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。



- 部材の切り詰め・加工の際は、事前に部材の仮配置などを行い切断箇所を確認してください。

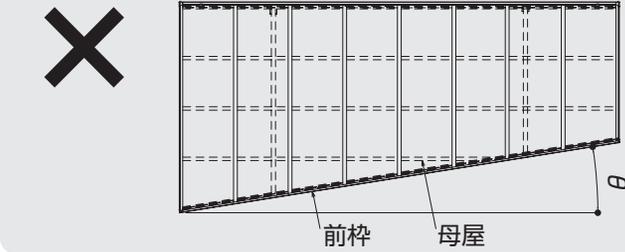
作業前の確認

同梱一覧

姿 図	
品 名	前枠
品 番	3K-83308
JCS(DS)-BK1-A	1
備 考	—

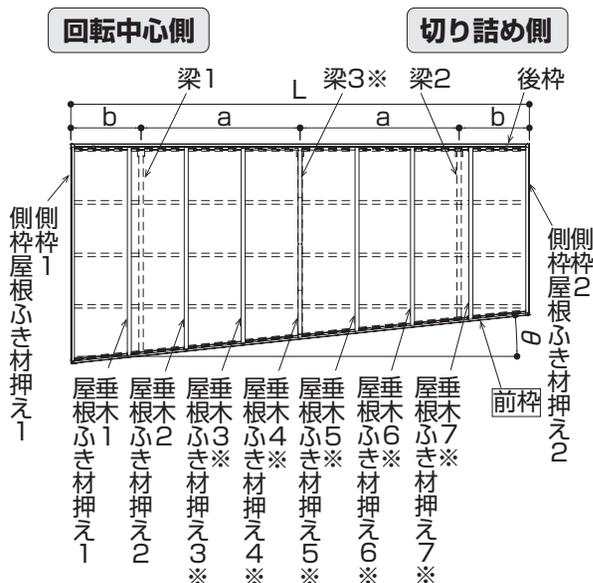
全体構成図

チェック! 母屋をまたいだ切り詰めはできません。



対応角度

対象商品	アーバンルーフII レギュラータイプ		対象商品	リアルポートIV レギュラータイプ	
本体サイズ	5124、5127、5130、5427 5430、5727、5730	5424 5724	本体サイズ	5124、5125、5127、5130 5424、5425、5427、5430	5724、5725 5727、5730
θ(度)	0° ~ 6°		θ(度)	0° ~ 5°	
対象商品	アーバンルーフII ミニタイプ		対象商品	リアルポートIV ミニタイプ	
本体サイズ	2221、2921、5121		本体サイズ	2221、2921	5121
θ(度)	0° ~ 6°		θ(度)	0° ~ 6°	
対象商品			対象商品	リアルポートIV レギュラーストロングタイプ	
本体サイズ			本体サイズ	5124、5125、5127、5130	5724、5725、5727
θ(度)			θ(度)	0° ~ 5°	



※梁・垂木・屋根ふき材押え本数は、本体サイズによって異なります。

切り詰め・加工

前枠の加工

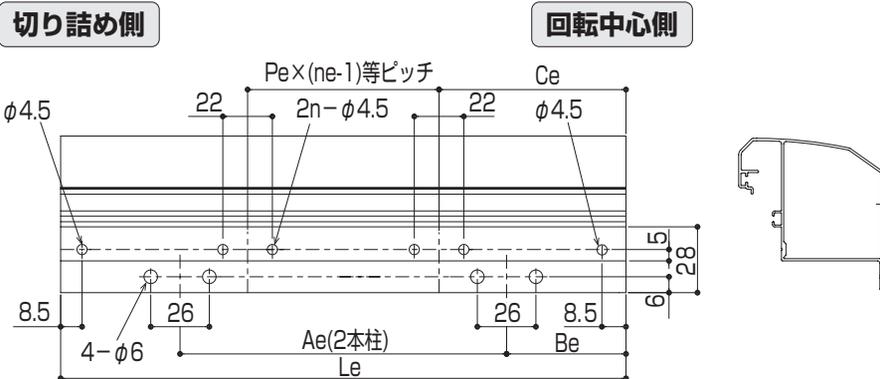
1 前枠を L_e 寸法に切断してください。

2 前枠を加工してください。

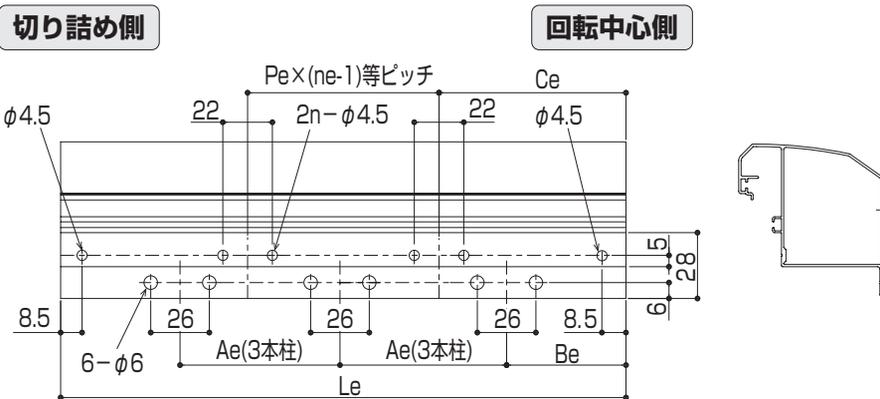


・ **柱移動した場合** 柱の移動分穴位置をずらしてください。

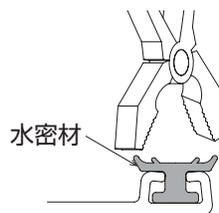
● 2本柱



● 3本柱



3 部材の切断側の端部をかしめて水密材を固定してください。



■前枠切断加工寸法

奥行き	本体サイズ 2221						本体サイズ 2921					
θ (度)	Le	ne	Ae	Be	Pe	Ce	Le	ne	Ae	Be	Pe	Ce
1	2143.3	2	1074.2	534.2	716.1	713.8	2859.4	3	1432.2	713.2	716.1	713.8
2	2144.3		1074.7	534.1	716.4	714.3	2860.7		1432.9	713.2	716.4	714.3
3	2145.9		1075.5	534.1	717.0	715.0	2862.9		1434.0	713.3	717.0	715.0
4	2148.2		1076.6	534.3	717.7	715.9	2866.0		1435.5	713.7	717.7	715.9
5	2151.2		1078.1	534.6	718.7	717.1	2869.9		1437.5	714.3	718.7	717.1
6	2154.8		1079.9	535.1	719.9	718.5	2874.8		1439.9	715.1	719.9	718.5

奥行き	本体サイズ 51##						本体サイズ 54##					
θ (度)	Le	ne	Ae	Be	Pe	Ce	Le	ne	Ae	Be	Pe	Ce
1	5007.8	6	2900.4	1054.0	716.1	713.8	5355.8	7	3100.5	1128.1	670.1	667.8
2	5010.1		2901.8	1054.9	716.4	714.3	5358.3		3101.9	1129.0	670.4	668.3
3	5013.9		2904.0	1056.1	717.0	715.0	5362.4		3104.3	1130.2	670.9	668.9
4	5019.2		2907.1	1057.6	717.7	715.9	5368.1		3107.6	1131.8	671.6	669.8
5	5026.1		2911.1	1059.5	718.7	717.1	5375.5		3111.8	1133.7	672.6	670.9
6	5034.6		2916.0	1061.6	719.9	718.5	5384.5		3117.1	1136.0	673.7	672.2

奥行き	本体サイズ 57##					
	共通		2本柱			
θ (度)	Le	ne	Ae	Be	Pe	Ce
1	5723.9	7	3300.5	1212.1	716.1	713.8
2	5726.5		3302.0	1213.0	716.4	714.3
3	5730.9		3304.5	1214.3	717.0	715.0
4	5737.0		3308.1	1216.0	717.7	715.9
5	5744.9		3312.6	1218.1	718.7	717.1
6	5754.6		3318.2	1220.5	719.9	718.5

梁の加工

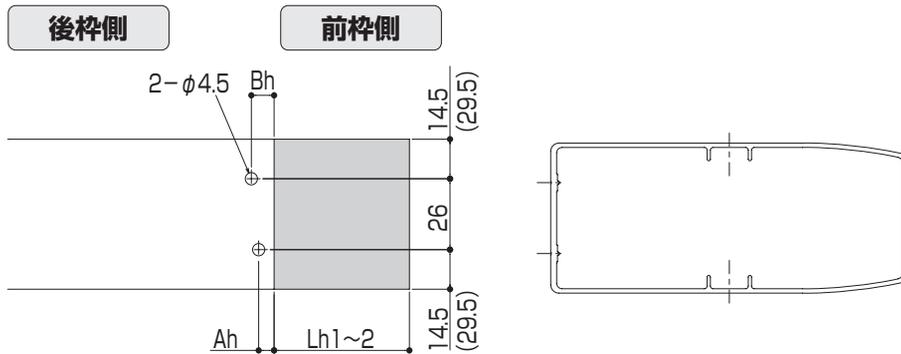
1 梁を切断してください。

2 梁を加工してください。



・ **柱移動した場合** (→P.7) を参照し、切断寸法を算出してください。

・ () は梁の外形が85×134の場合

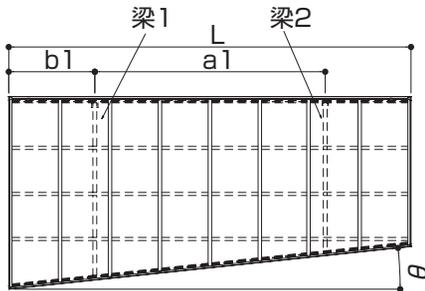


■ 梁切断加工寸法

	本体サイズ 2221		本体サイズ 2921		本体サイズ 51##		本体サイズ 54##		本体サイズ 57##		共通	
	梁1	梁2										
θ (度)	Lh1	Lh2	Ah	Bh								
1	9.4	28.1	12.5	37.5	18.4	69.1	19.7	73.8	21.2	78.8	6.8	7.2
2	18.8	56.3	25.0	75.0	36.9	138.2	39.5	147.7	42.4	157.6	6.6	7.5
3	28.2	84.4	37.5	112.6	55.4	207.3	59.2	221.7	63.6	236.6	6.3	7.7
4	37.6	112.7	50.1	150.2	73.9	276.7	79.1	295.8	84.9	315.7	6.1	7.9
5	47.0	141.0	62.7	188.0	92.4	346.2	98.9	370.1	106.3	395.0	5.9	8.2
6	56.5	169.4	75.3	225.8	111.1	415.9	118.9	444.7	127.7	474.5	5.7	8.4

柱移動した場合

1 算出式を参照し、梁の切断寸法を算出してください。



■算出式

$$Lh1 = b1 \times \tan \theta + 15 / \cos \theta - 15$$

$$Lh2 = (b1 + a1) \times \tan \theta + 15 / \cos \theta - 15$$

$$Lh3 = (b1 + a1 + a2) \times \tan \theta + 15 / \cos \theta - 15$$

b1 : 側柱端部～梁中心の距離

a1, a2 : 柱ピッチ

$$Ah = 7 / \cos \theta - 13 \tan \theta$$

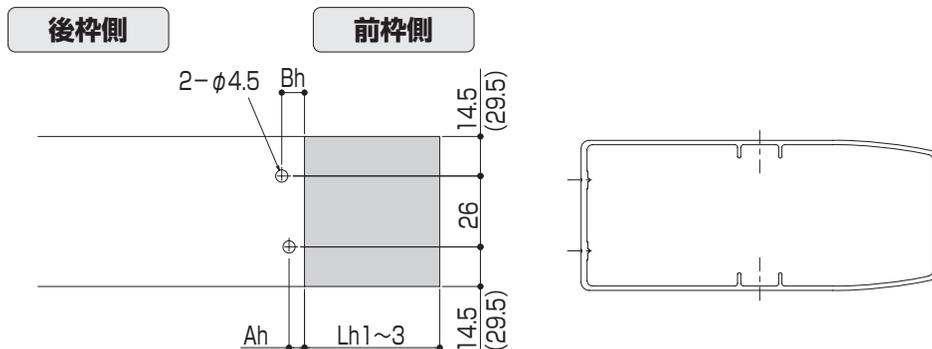
$$Bh = 7 / \cos \theta + 13 \tan \theta$$

θ (度)	tan θ	cos θ
0	0	1
1	0.01746	0.99985
2	0.03492	0.99939
3	0.05241	0.99863
4	0.06993	0.99756
5	0.08749	0.99619
6	0.10510	0.99452

2 梁を切断してください。

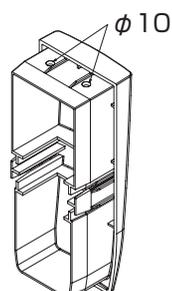
3 梁を加工してください。

- ・ () は梁の外形が85×134の場合



梁キャップの加工

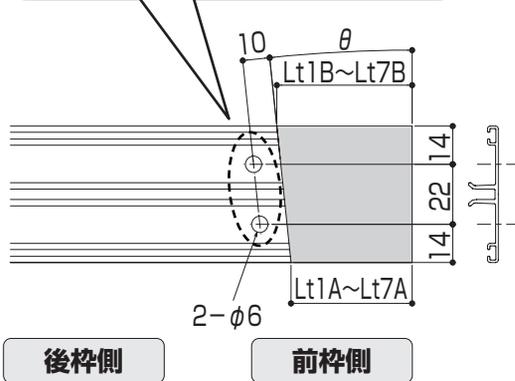
1 梁キャップを梁からはずし、上部の穴をφ10に大きく加工してください。



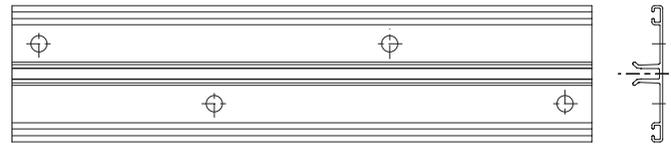
垂木の加工

- 1 垂木を切断してください。
- 2 垂木を加工してください。

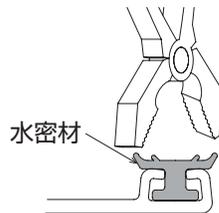
既存取付穴と千鳥打ちとなる側に穴加工する



● 千鳥打ち



- 3 部材の切断側の端部をかしめて水密材を固定してください。



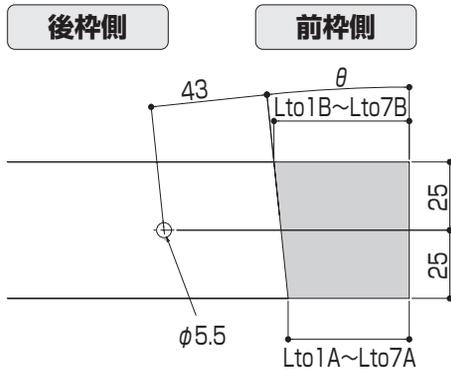
■ 垂木切断加工寸法

θ(度)	本体サイズ 57##													
	本体サイズ 51##													
	本体サイズ 2921													
	本体サイズ 2221													
	垂木1		垂木2		垂木3		垂木4		垂木5		垂木6		垂木7	
Lt1A	Lt1B	Lt2A	Lt2B	Lt3A	Lt3B	Lt4A	Lt4B	Lt5A	Lt5B	Lt6A	Lt6B	Lt7A	Lt7B	
1	12.1	12.9	24.6	25.4	37.1	37.9	49.6	50.4	62.1	62.9	74.6	75.4	87.0	87.9
2	24.1	25.9	49.1	50.9	74.1	75.9	99.1	100.9	124.1	125.9	149.1	150.9	174.1	175.9
3	36.2	38.8	73.7	76.4	111.3	113.9	148.8	151.4	186.3	188.9	223.8	226.5	261.4	264.0
4	48.3	51.8	98.4	101.9	148.5	152.0	198.5	202.0	248.6	252.1	298.7	302.2	348.7	352.2
5	60.5	64.8	123.1	127.5	185.7	190.1	248.4	252.8	311.0	315.4	373.7	378.0	436.3	440.7
6	72.6	77.9	147.9	153.1	223.1	228.4	298.4	303.6	373.6	378.9	448.9	454.2	524.2	529.4

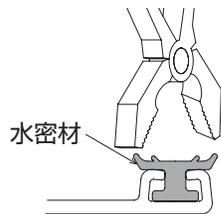
θ(度)	本体サイズ 54##													
	垂木1		垂木2		垂木3		垂木4		垂木5		垂木6		垂木7	
	Lt1A	Lt1B	Lt2A	Lt2B	Lt3A	Lt3B	Lt4A	Lt4B	Lt5A	Lt5B	Lt6A	Lt6B	Lt7A	Lt7B
1	11.3	12.1	23.0	23.8	34.6	35.5	46.3	47.2	58.0	58.9	69.7	70.6	81.4	82.3
2	22.5	24.3	45.9	47.7	69.3	71.1	92.7	94.5	116.1	117.9	139.5	141.3	162.9	164.7
3	33.8	36.4	68.9	71.5	104.0	106.6	139.1	141.8	174.3	176.9	209.4	212.0	244.5	247.1
4	45.1	48.6	92.0	95.5	138.8	142.3	185.7	189.2	232.5	236.0	279.4	282.9	326.2	329.7
5	56.4	60.8	115.0	119.4	173.7	178.0	232.3	236.7	290.9	295.3	349.5	353.9	408.1	412.5
6	67.8	73.0	138.2	143.5	208.6	213.9	279.1	284.3	349.5	354.7	419.9	425.1	490.3	495.6

屋根ふき材押えの加工

- 1 屋根ふき材押えを切断してください。
- 2 屋根ふき材押えを加工してください。



- 3 部材の切断側の端部をかしめて水密材を固定してください。



■屋根ふき材押え切断加工寸法

θ(度)		本体サイズ 57##													
		本体サイズ 51##													
		本体サイズ 2921													
		本体サイズ 2221													
		屋根ふき材押え 1		屋根ふき材押え 2		屋根ふき材押え 3		屋根ふき材押え 4		屋根ふき材押え 5		屋根ふき材押え 6		屋根ふき材押え 7	
		Lto1A	Lto1B	Lto2A	Lto2B	Lto3A	Lto3B	Lto4A	Lto4B	Lto5A	Lto5B	Lto6A	Lto6B	Lto7A	Lto7B
1		12.1	12.9	24.6	25.4	37.1	37.9	49.6	50.4	62.1	62.9	74.5	75.4	87.0	87.9
2		24.1	25.9	49.1	50.9	74.1	75.9	99.1	100.9	124.1	125.9	149.1	150.9	174.1	175.9
3		36.2	38.8	73.7	76.3	111.2	113.9	148.8	151.4	186.3	188.9	223.8	226.4	261.3	264.0
4		48.3	51.8	98.3	101.8	148.4	151.9	198.5	202.0	248.5	252.0	298.6	302.1	348.7	352.2
5		60.4	64.8	123.0	127.4	185.7	190.0	248.3	252.7	311.0	315.3	373.6	378.0	436.2	440.6
6		72.5	77.8	147.8	153.0	223.0	228.3	298.3	303.5	373.5	378.8	448.8	454.1	524.1	529.3

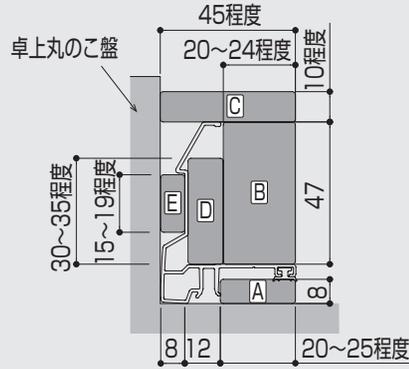
θ(度)		本体サイズ 54##													
		屋根ふき材押え 1		屋根ふき材押え 2		屋根ふき材押え 3		屋根ふき材押え 4		屋根ふき材押え 5		屋根ふき材押え 6		屋根ふき材押え 7	
		Lto1A	Lto1B	Lto2A	Lto2B	Lto3A	Lto3B	Lto4A	Lto4B	Lto5A	Lto5B	Lto6A	Lto6B	Lto7A	Lto7B
1		11.3	12.1	23.0	23.8	34.6	35.5	46.3	47.2	58.0	58.9	69.7	70.6	81.4	82.3
2		22.5	24.3	45.9	47.7	69.3	71.1	92.7	94.4	116.1	117.8	139.5	141.2	162.9	164.6
3		33.8	36.4	68.9	71.5	104.0	106.6	139.1	141.7	174.2	176.9	209.3	212.0	244.5	247.1
4		45.1	48.6	91.9	95.4	138.8	142.3	185.6	189.1	232.5	236.0	279.3	282.8	326.2	329.7
5		56.4	60.7	115.0	119.4	173.6	178.0	232.2	236.6	290.8	295.2	349.4	353.8	408.1	412.4
6		67.7	72.9	138.1	143.4	208.5	213.8	279.0	284.2	349.4	354.6	419.8	425.0	490.2	495.5

側枠の加工

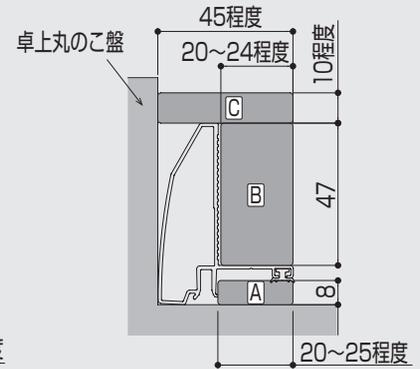


側枠を切断する際は、正確な角度で切断するために、右図のように木片や平板(A~E)などを利用し、部材を垂直に固定して切断してください。

●アーバンルーフⅡ



●リアルポートⅣ



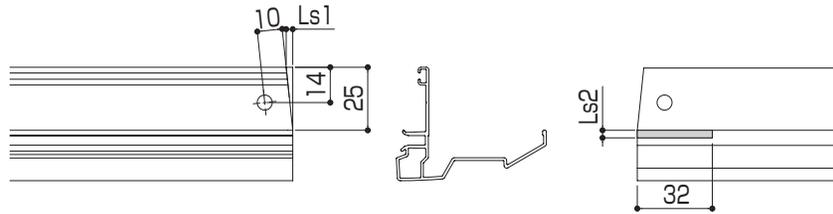
■側枠 1

1 側枠1を加工してください。
「側枠切断加工寸法(→P.11)参照」

●アーバンルーフⅡ

後枠側

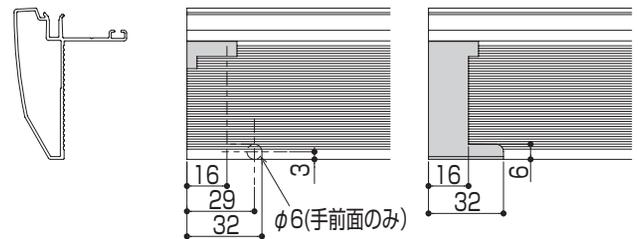
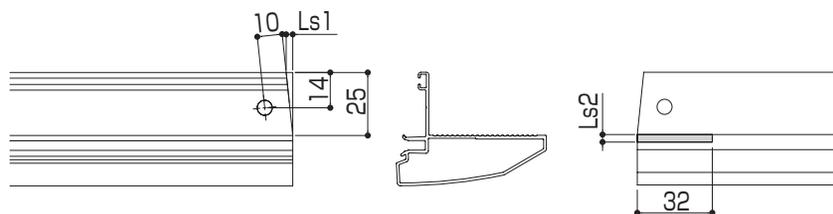
前枠側



●リアルポートⅣ

後枠側

前枠側



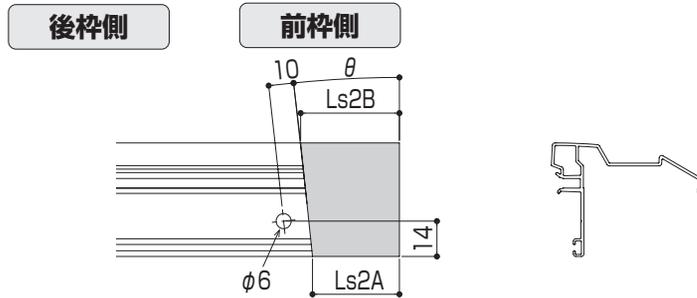
2 部材の切断側の端部をかきめて水密材を固定してください。



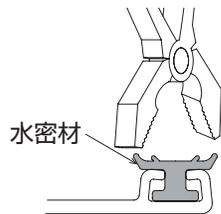
■側枠2

1 側枠2を切断してください。

2 側枠2を加工してください。



3 部材の切断側の端部をかしめて水密材を固定してください。



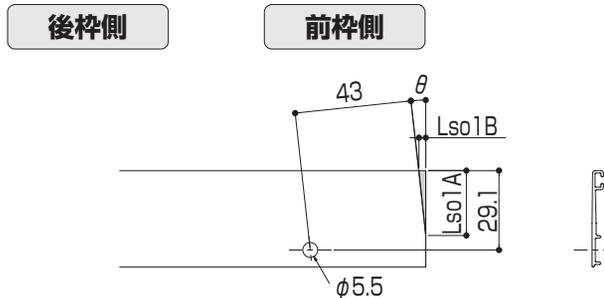
■側枠切断加工寸法

θ(度)	共通		本体サイズ 2221		本体サイズ 2921		本体サイズ 51##		本体サイズ 54##		本体サイズ 57##	
	Ls1	Ls2	Ls2A	Ls2B								
1	0.4	0.5	37.1	37.8	49.6	50.3	87.0	87.8	93.1	93.9	99.5	100.3
2	0.9	1.0	74.1	75.7	99.1	100.7	174.1	175.7	186.3	187.9	199.2	200.7
3	1.3	1.5	111.3	113.6	148.8	151.1	261.4	263.7	279.6	282.0	298.9	301.2
4	1.7	2.0	148.5	151.6	198.5	201.7	348.7	351.9	373.1	376.2	398.8	401.9
5	2.2	2.5	185.7	189.7	248.4	252.3	436.3	440.2	466.8	470.7	498.9	502.9
6	2.6	3.0	223.1	227.9	298.4	303.1	524.2	528.9	560.7	565.5	599.4	604.1

側枠屋根ふき材押えの加工

■ 側枠屋根ふき材押え 1

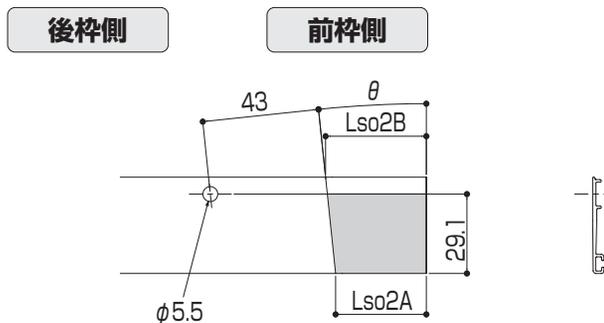
1 側枠 1 屋根ふき材押えを加工してください。



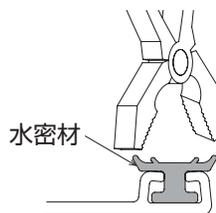
■ 側枠屋根ふき材押え 2

1 側枠 2 屋根ふき材押えを切断してください。

2 側枠 2 屋根ふき材押えを加工してください。



3 部材の切断側の端部をかしめて水密材を固定してください。



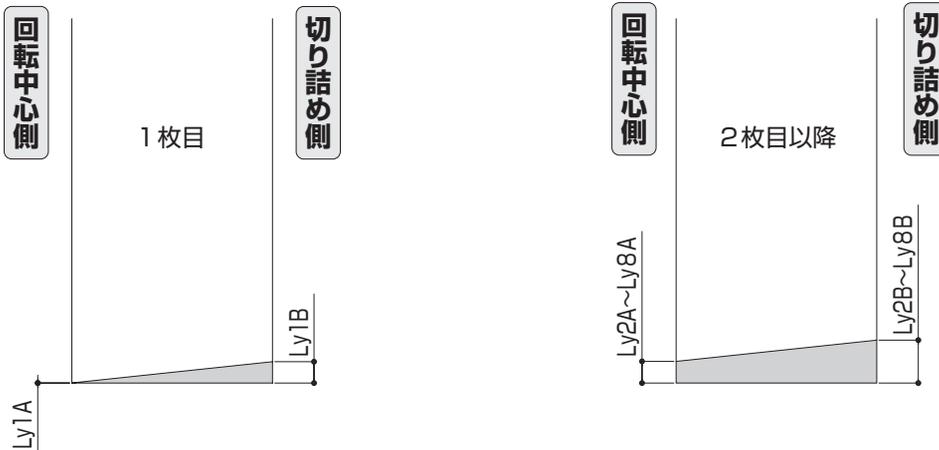
■ 側枠屋根ふき材切断加工寸法

θ(度)	共通		本体サイズ 2221		本体サイズ 2921		本体サイズ 4321		本体サイズ 51##		本体サイズ 54##		本体サイズ 57##	
	Lso1A	Lso1B	Lso2A	Lso2B	Lso2A	Lso2B	Ls2A	Ls2B	Lso2A	Lso2B	Lso2A	Lso2B	Lso2A	Lso2B
1	24.8	0.4	37.1	37.7	49.6	50.2	74.6	75.2	87.0	87.7	93.1	93.7	99.5	100.2
2	24.7	0.9	74.1	75.4	99.1	100.4	149.2	150.4	174.1	175.4	186.3	187.5	199.1	200.4
3	24.5	1.3	111.2	113.1	148.8	150.6	223.9	225.8	261.3	263.2	279.6	281.4	298.9	300.7
4	24.4	1.7	148.4	150.9	198.5	200.9	298.8	301.2	348.7	351.1	373.0	375.5	398.7	401.2
5	24.2	2.1	185.7	188.8	248.3	251.4	373.8	376.9	436.2	439.3	466.7	469.8	498.9	502.0
6	24.1	2.5	223.0	226.7	298.3	302.0	449.0	452.7	524.1	527.8	560.6	564.3	599.3	603.0

屋根ふき材の加工

1 屋根ふき材を、加工してください。

図は太陽光のあたる面を上にした状態を示しています。



■屋根ふき材切断寸法

θ (度)	本体サイズ 57##															
	本体サイズ 51##															
	本体サイズ 2921															
	本体サイズ 2221															
	Ly1A	Ly1B	Ly2A	Ly2B	Ly3A	Ly3B	Ly4A	Ly4B	Ly5A	Ly5B	Ly6A	Ly6B	Ly7A	Ly7B	Ly8A	Ly8B
1	0.08	12.4	12.6	24.9	25.1	37.4	37.6	49.9	50.1	62.4	62.6	74.9	75.1	87.4	87.6	99.9
2	0.15	24.8	25.2	49.8	50.2	74.8	75.2	99.8	100.2	124.8	125.2	149.8	150.2	174.8	175.2	199.8
3	0.22	37.2	37.7	74.7	75.3	112.3	112.8	149.8	150.3	187.3	187.8	224.8	225.4	262.4	262.9	299.9
4	0.27	49.6	50.3	99.7	100.4	149.8	150.5	199.8	200.5	249.9	250.6	300.0	300.7	350.0	350.7	400.1
5	0.31	62.1	63.0	124.7	125.6	187.4	188.2	250.0	250.9	312.6	313.5	375.3	376.2	437.9	438.8	500.6
6	0.34	74.5	75.6	149.8	150.9	225.1	226.1	300.3	301.4	375.6	376.6	450.8	451.9	526.1	527.1	601.3

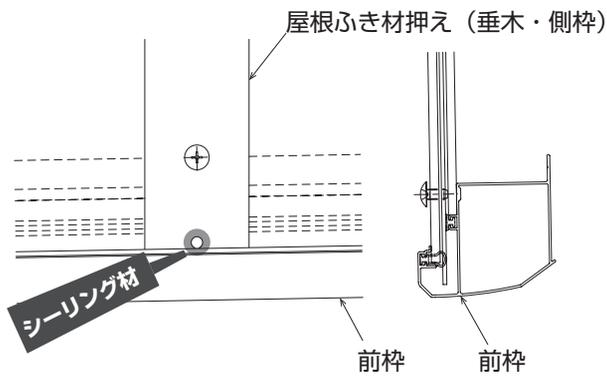
θ (度)	本体サイズ 54##															
	Ly1A	Ly1B	Ly2A	Ly2B	Ly3A	Ly3B	Ly4A	Ly4B	Ly5A	Ly5B	Ly6A	Ly6B	Ly7A	Ly7B	Ly8A	Ly8B
1	0.08	11.5	11.8	23.2	23.5	34.9	35.2	46.6	46.9	58.3	58.6	70.0	70.3	81.7	81.9	93.4
2	0.15	23.0	23.6	46.4	46.9	69.8	70.3	93.2	93.7	116.6	117.1	140.0	140.5	163.4	163.9	186.8
3	0.22	34.5	35.3	69.6	70.4	104.7	105.6	139.8	140.7	174.9	175.8	210.1	210.9	245.2	246.0	280.3
4	0.27	46.0	47.1	92.9	94.0	139.7	140.8	186.6	187.7	233.4	234.5	280.3	281.4	327.1	328.2	374.0
5	0.31	57.5	58.9	116.1	117.5	174.8	176.2	233.4	234.8	292.0	293.4	350.6	352.0	409.2	410.6	467.9
6	0.34	69.1	70.8	139.5	141.2	209.9	211.6	280.3	282.0	350.8	352.4	421.2	422.9	491.6	493.3	562.0

組み立て・施工

屋根ふき材押え（垂木・側枠）の取り付け

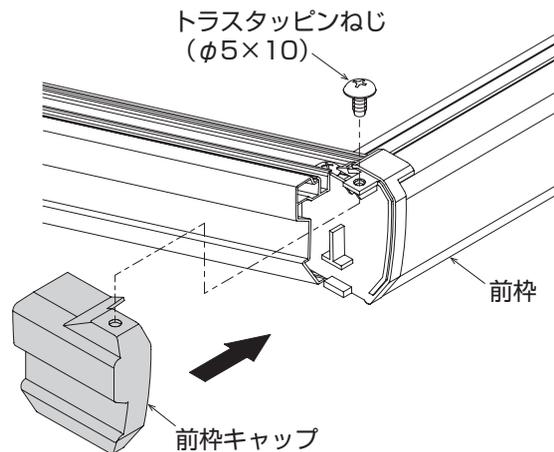
屋根ふき材押え（垂木・側枠）の既存の穴が部材接合部で重なる場合

- 1 漏水を防ぐために穴の周囲を入念にシーリングしてください。



前枠キャップの取り付け

- 1 前枠キャップを前枠に取り付けてください。



前枠キャップが側枠に干渉する場合

- ① 金のこぎりなどで前枠キャップの干渉部分（斜線部）を切断してください。
- ② 前枠キャップを前枠に取り付けてください。

